

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------|---|-----------------|
| ○事業所名 | 障害福祉サービス事業所 風 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 12月 15日 | | ～ 2025年 12月 26日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 4 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 12月 15日 | | ～ 2025年 12月 26日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 3月 10日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|-------------------------------------|---|
| 1 | ・保護者からのニーズ把握と、保護者及び職員間での共通理解 | ・保護者との会話や連絡帳でのやりとりした情報は、他職員に周知している | ・他職種による違う視点からの支援方法を検討する(支援に幅を持たせるため) |
| 2 | ・子どもや保護者の、通所に対する満足 | ・毎日、支援内容について振り返りを行い、改善を図っている | ・ニーズの把握と、ニーズに対する支援力の強化 |
| 3 | ・非常時の計画と対応 | ・利用者一人ひとりのケアに合わせた避難訓練時でのシミュレーションの実施 | ・保護者への情報発信と、個別例に対するシミュレーションの実施 ・非常時が起きた場合、保護者へ事実と対応について速やかに伝える |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|--|
| 1 | ・保護者や兄弟児の集いの場が持ちにくかった | ・事業所が主体として保護者会や保護者、兄弟児の集いの場を十分に提供できなかった (保護者会 1回/年 継続開催あり) | ・新年度に行われる保護者会の継続開催や行事、フリー参観等、交流できる機会づくり、お知らせする |
| 2 | ・避難訓練や計画が保護者に十分周知できていない | ・年間行事予定として確実に日程を組んでいなかった ・訓練報告の発信が連絡帳のみであった | ・年間行事予定に組み込み、保護者会で周知する ・SNS等で、訓練の様子等を情報発信する |
| 3 | ・地域の福祉施設や子どもたちとの交流がほとんどない | ・事業所内で集団もしくは個別活動に主軸を置いていた | ・次年度、地域交流の計画を検討する |